

緑樹

2月号

発行責任者
清川村立緑中学校
小島一浩
清川村煤ヶ谷 1933
Tel.046-288-1241
ホームページ
<http://www.kiyokawa-edu.jp/sch/midori-jhs/>



優しさと思いやりを心に刻んで

教頭 奥脇 裕子

国内には学問の神様と呼ばれる菅原道真公を祭った神社が数多くありますが、私にとって一番思い入れのある神社は東京にある「湯島天神」です。

今をさかのぼること数十年前。当時、十八歳の私は、自分自身の甘さから大学受験の失敗を経験しました。複数校受験しましたが、私の願いは叶いませんでした。三日三晩泣き暮らし、自分の人生は自分で切り開かなければならないことを改めて悟り、再度、受験に挑戦

しようという決意を固めました。

「神様は世の中には存在しない、信じられるのは自分だけ」という信念の下、自宅にこもってひたすら勉強していました。合格祈願にも行きませんでした。そんなことをしている暇があったら勉強しよう。当時はそういう気持ちしかありませんでした。入試が迫ったある日の午後、ご近所に住むおばさんが我が家を訪れました。私が小さい頃からよく声をかけてくれていた方でしたが手にお守りを持っていて、こう言いました。「ヒロコちゃん、今日、東京の湯島さんに行つてね、ヒロコちゃんの絵馬を一番高い枝につけてきたよ。」

今年は絶対大丈夫だよ。」

そして、湯島天神で願をかけてきたお守りを私に大切に手渡してくれたのでした。こんな深い愛情を向けてくださったおばさんの手のひらはとても温かく、肩肘を張り「神様なんてこの世にいない。」と強がっていた私は思わず涙がこぼれました。そして改めて、人の情けと優しさ、思いやりを学んだのでした。

その後、私は二度目の大学受験に挑戦し、当時、倍率二十八倍だった第一志望校に合格することができました。あの時からずっと、おばさんの優しさを胸に刻んでいます。そして自分を支えてくれる地域の温かさも大切にしています。

優しさと思いやり。それは教科書では学びきれない大切な要素だと思います。今後も地域の皆さまと共に子どもたちの成長を温かく見守っていきたいと思いますので、どうぞよろしく願います。

生徒会主催 百人一首大会開催



みんなで楽しく取り組みました。
緑中の絆も深まりました！

一月十日(火)の三・四校時に、新春の行事として百人一首大会を開催しました。『小倉百人一首』を通して日本の伝統文化に触れ、古典に親しむことと、学年間交流を通し、学年を越えたより良い人間関係を築くことを目的とし、三学年混合のチームによる源平戦の形式で競技かるたを楽しみました。チーム戦ということもあり、一枚一枚、札をとる度に歓声があがり、会場は緊張感もありながら、和やかな雰囲気となりました。競技中には十二月の筆の授業で録音した生徒の演奏も流され、日本の伝統文化に浸ることができました。

大会後には、PTAの方々の手作りの豚汁と、おにぎり・プリンがふるまわれました。気持ちの込もった温かい豚汁に生徒の顔からは笑顔がこぼれ、お腹いっぱいいただきました。

大会の入賞者・入賞チームは下記の通りです。入賞したみなさん、おめでとうございます。そして、中心となって進めてくれた生徒会本部のみなさん、ありがとうございました。

豚汁とってもおいしいです！

どっちだ!?



百人一首大会入賞者・入賞チーム一覧

【個人の部】みどりホールリーグ

- 優勝 戸波翔稀
- 準優勝 山内琳子
- 第三位 杉山愛

【団体の部】

☆みどりホールリーグ

- 優勝 B 山内琳子(三年)
- 準優勝 A 石田和樹(三年)
- 第三位 F 杉山愛(三年)

- 岩澤寿将(二年)

- 斎藤太郎(二年)

- 岩澤寿将(二年)

- 下嶋諒郁(一年)

- 佐藤千菜(一年)

- 須山隼輔(三年)

- 関口夏末(一年)

- 齋藤祥太郎(三年)

- 朝倉雪菜(二年)

- 岩澤遥人(二年)

- 峯尾みなみ(二年)

- 須山慎士(一年)

音楽室リーグ

- 優勝 五本木めい
- 準優勝 須山隼輔
- 第三位 戸波彪吾

月の表彰

神奈川県消防協会
防火ポスターコンクール
厚木市愛甲郡支部長賞

井上 悠澄(二年)

清川村消防団長賞

佐藤 千菜(二年)

山口 和紗(二年)

木村 奈瑚(二年)

平田 愛奈(二年)

澁谷 明德(二年)

入賞

おめでとうございます



新春書き初め大会

三学期の始業式の翌日、一月十一日の三・四校時に全校生徒が一堂に会しての書き初め大会が行われました。この大会は国語科の授業の一環として行われており、生徒たちは十二月の練習会を経てこの日に臨みました。



音楽の授業で録音をした筆の音色をバツクに書く書道は、新春の華やかさを醸し出してくれます。また、生徒一人ひとりが画仙紙に向かう真剣さにもとても気持ちの良いものを感じました。でき上がった作品は、仮巻きに貼られ各教室の前に掲示されました。

真剣に書いています！

各学年の優秀作品は、一月二十四日からの「清川村児童生徒書き初め展」にも出品しました。



入賞者

三年生		二年生		一年生	
金賞	銀賞	金賞	銀賞	金賞	銀賞
藤田 奈央	石田 和樹	伊藤 日菜子	井上 悠澄	坂井 七帆	朝倉 雪菜
杉山 愛	山内 琳子	中野 陸斗	瀬谷 明穂	笹原 和菜	山口 和紗

築こう友情 忘れられない思い出

一・二年合同宿泊体験学習

一月十九日(木)、二十日(金)の二日間、七沢自然ふれあいセンターにて、一・二年合同宿泊体験学習を実施しました。スローガンである「築こう友情 忘れられない思い出」を胸に、一・二年生仲良く出発しました。

一日目の活動は、ウォークラリー、ピザ作り、キャンドルファイヤーでした。

ウォークラリーでは、各班が時間差で別々のコースを歩き、チェックポイントの問題と時間の点数を競い合いました。すべての班が全員で協力して時間内に帰ってくる事ができました。優勝した班には金メダル、準優勝には銀メダル、惜しくも負けてしまった班にもチームワーク賞でメダルが贈られました。ウォークラリーを通して各チームの友情が深まりました。

ピザ作りは、薪割り、かまど、生地づくり、などに分かれて行いました。センター職員の方に丁寧に教えていただき、どの班もおいしく焼くことができました。

キャンドルファイヤーでは、実行委員、班長係中心に、各班個性あふれたスタンプを発表してくれました。夜の係別会議、学級ミーティングでも、生徒がよりよい活動にしようとする積極的な意見交換をし、充実した会議ができました。

二日目は、朝のラジオ体操に始まり、ものづくり体験学習を行いました。ものづくり体験学習では、デコパージュ、折り紙、石けん作り、草木染め、革細工の五コースに分かれて行い、それぞれのコースで、講師の先生に丁寧に教えていただき、一人ひとりが素晴らしい作品をつくり上げることができました。

どのコースでも生徒が集中して取り組む姿が印象に残りました。

一人ひとりが、自分の仕事に責任を持ち、精一杯取り組み、七沢でしかつけない忘れられない思い出を、一・二年生でつくることができました。



2月の行事予定

- 1日(水) 学校朝会
学級専門委員会
- 3日(金) 授業参観保護者会
- 8日(水) 3年生学年末試験
生徒評議委員会
- 10日(金) 3年生私立高校入試
- 13日(月) 3年生私立高校合格発表
- 14日(火) 学校評議委員会
学校関係者評価委員会
- 15日(水) 3年生公立入試(学力検査)

- 16日(木) 3年生公立入試(特色検査面接)
- 17日(金) 3年生公立入試(特色検査面接)
小中交流会
- 20日(月) 生徒朝会
- 23日(木) 1・2年期末セミナー
PTA運営委員会
- 24日(金) 1・2年期末セミナー
- 27日(月) 1・2年学年末試験
- 28日(火) 1・2年学年末試験
3年生共通選抜合格発表

